



# Phore

Proof-of-Stake 3.0 ・ ゼロコインプロトコルを導入する匿名型暗号通貨

2017/11/07

# 導入

## Phore とは？

Phore は長期的な開発・成長を目指し作られた匿名型暗号通貨です。PoS3.0 を採用し、マスターノードをサポートすることでネットワークを保護し、高いレベルの匿名性とセキュリティを確保しています。また Bitcoin と比較してブロック時間が短く、取引手数料が安価であることも特徴です。

## コインの特徴

ブロック時間 : 60 秒  
トランザクション手数料 : 0.0001 PHR / kB  
ブロックの成熟 : 50  
PoS 報酬 : 2.8 PHR  
マスターノード 報酬 : 4.2 PHR  
マスターノード の担保 : 10,000 PHR

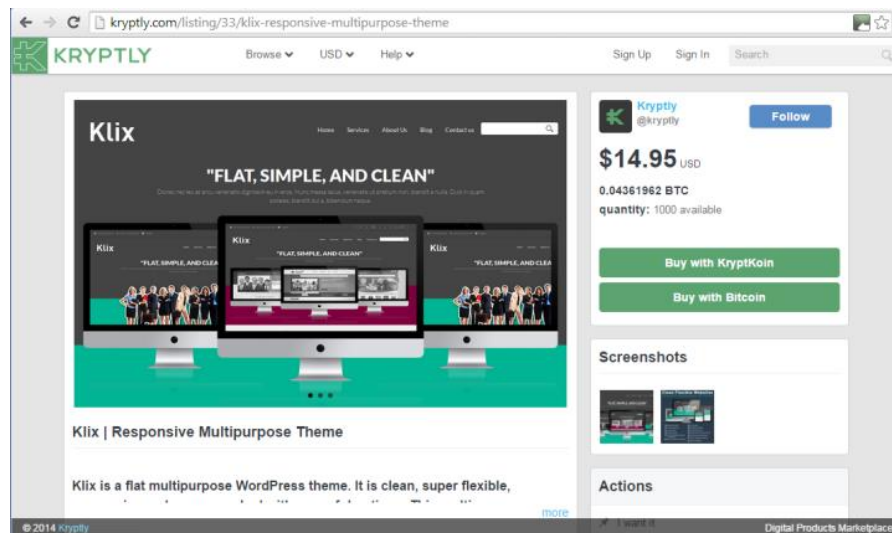
## Phore の歴史

Phore は 2014 年 5 月 21 日に配布が始まった KryptKoin(KTK)のアップデートであり、リブランドである匿名型の暗号通貨です。

Kryptkoin は ICO や開発者によるプレメインなしの通貨で、資格を持つ人々に分配されました。合計 500 のステーキングが二回に分かれて配布されました。ボーナスの KTK は 30 日間 KTK を保有した方に与えられました。開発者は他の方と同じように 1 スтейキングだけ取得しました。発表後、KryptKoin は急速に発展し、2015 年にオンラインマーケットプレイスを導入しました。このマーケットでは WordPress のテーマや現実の服などが Paypal と統合する形で購入することができました。

新たな機能を導入するために既存のコードを最初から作り直す必要があったので、KryptKoin から新しい通貨 Phore へとスワップしました。

二か月間、既存の KTK のホルダーへ 1:1 のスワップを行いました。



Kryptly と呼ばれる KTK のマーケットプレイス

## チーム

私たちのチームは次の通りです。

- Phroshi – チーフ開発者
- Julian – コア開発者
- Fish313 – 技術サポート & ソーシャルメディア管理
- Toby – 顧客管理 & ソーシャルメディア管理
- Shanto – コミュニティ管理 & 顧客管理
- Liray – 技術サポート & 日本コミュニティ管理
- Ubermaster – 設計 & 各種連携

Phore の拡大・発展とともにチームを強化するためにさらに開発者やスタッフを雇用します。

## ロードマップ

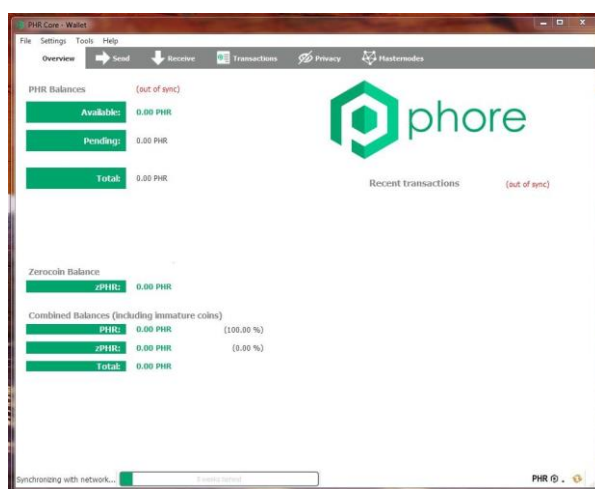
Phore は不安定な通貨です。

今後の重要な課題は現実での利用を持って多くの人を巻き込むことです。これを実現し他の匿名型通貨と区別するため、高度な機能を導入します。

具体的には、Phore をオンラインマーケットプレイスへ統合し、機能性の強化を行うことです。ガバナンスを実装することで通貨を分散型に保つような様々な目標を決定できるようになり、ブロック当たりの報酬の減少によりインフレーション率の低下が行われます。

### 短期でのロードマップ (Q3 - Q4, 2017)

- **ゼロコインプロトコル** – ほとんどの暗号通貨において、匿名性に関する弱点を修正できる技術です。Phore にゼロコインプロトコルを導入することで購入や取引はすべて保護され、あなたの資産の移動はトレースされません。



- **マスターノードガバナンス** – マスターノードの保有者は、ウォレットに組み込まれた 'yes', 'no' のコマンドを用いて投票が可能になります。民主的な手続きとしてプロジェクトを保護し、暗号通貨のネットワークを拡大させることで、マスターノードガバナンスは真の意味で分散化された管理システムへとつながります。
- **Online Marketplace** – すべてのデバイスに適合した UI を持つオンラインマーケットプレイス

### 中期目標 (Q1, 2018)

- **Segregated Witness** – ブロックから署名データ等を取り除くことで、より多くのトランザクションデータをブロックに入れることができます。これによりブロック当たりのトランザクション数が増加します。
- **分散型の少額クラウドファンディング** – オンラインマーケットプレイスの一部であり、Kickstarter や Indiegogo のような分散型のプラットフォームで、副業とマイクロビジネス世代を対象にしたものです。これは素晴らしい発明やサービスを始める個人やパートナー企業が他のプラットフォームよりはるかに容易にかつ安価に Phore プラットフォームを利用し

て資金を調達できるようになるということです。また購入者が製品を受け取るまで、このプラットフォームはエスクローとしても振る舞います。

- **Phore 財団の設立** – 長期での電子商取引のソリューション・投資・連携について開発し、Phore の持続可能性を促進しより発展させます。

### 中長期の目標 (Q2-Q4, 2018)

- **スマートコントラクト** – 分散型アプリケーション(dApps)を Phore のブロックチェーン上で実行できるようになります。決済のチャネル・トラストレスな市場予測・分散型市場などが予想できます。
- **iOS と android のアプリ** – ウォレットの統合とオンラインマーケットプレイスへのアクセスをモバイルから可能にします。これにより Phore はデバイスに依存しないフレンドリーなプラットフォームを目指します。
- **Ledger や Trezor のサポート** – 長期におけるコールドストレージへの対応
- **Phore Labs** – Phore ブロックチェーンを通じて開発や成長を支援するインキュベータ

Phore 財団は市場への参入を助けるためプロジェクトに投資し、その利益をさらに再投資します。最終的に市場の 5-10% のプロジェクトが Phore Lab のプロジェクトで取り上げられると想定しています。

Phore 財団は支援するプロジェクトを積極的に模索する予定です。個人や大学、スタートアップなどから供給されますが、投資は Phore の通貨として行われ、参加者は彼らの製品が売られる前に独占的に Phore のマーケットプレイスである程度の期間売買を可能にします。

### 長期の目標 (Q4, 2018 and beyond)

- **A.I. ボットの作成** – 取引所での Phore の取引の支援
- **Phore 財団のパウンティ** – 優秀なコーダーは Phore のコードの編集により奨励金を得ることができます。
- **Phore 財団による慈善寄付** – マスターノードガバナンスシステムにより投票された慈善事業へ寄付します。
- **更なる連携** – 業界をリードするような企業との連携を目指します。
- **イベントへのスポンサー** – Phore 関連イベントにスポンサーとして出資し、プラットフォームとして Phore を宣伝します。

# 各種リンク

公式サイト

[phore.io](https://phore.io)

FAQ

<https://phore.io/faq/>

Bitcointalk(日本語)

<https://bitcointalk.org/index.php?topic=2242113>

Discord

<https://discordapp.com/invite/Aucncz5>

Twitter

<https://twitter.com/phorecrypto?lang=en>

Facebook

<https://www.facebook.com/Phore-1996158580662988/>

Github

<https://github.com/phoreproject/Phore>

Masternode 統計サイト

<https://masternodes.pro>

<http://mnrank.com>

<https://masternodeapp.com>

Phore © 2017